

重 要



平成 2 3 年度 全国学力・学習状況調査（6年）の結果概要

全国学力・学習状況調査の結果及び課題解決のための改善策についてお知らせをします。

尚、今後とも、子どもたち一人一人の学力向上に向けて、全職員一丸となって取り組んでいきますので、保護者の皆様のさらなるご理解・ご支援をお願いいたします。

平成23年12月20日

福岡市立堅粕小学校 校長 江上 彰

1. 概 要

(1) 調査結果の全体の状況

< 教科の問題 > [国語 A ・ 算数 A (主として「知識」に関する問題)]

[国語 B ・ 算数 B (主として「活用」に関する問題)]

表記上の記号 現状 () 課題 ()

教科に関する調査結果

全国標準とは福岡市教育委員会が示したものの
国語・算数とも、全国標準とほぼ同程度である。

国語では、「言葉や内容を選択して書くこと」である。

算数では、「小数・分数の計算ミス，百分率についての理解不足」である。

学習状況に関する調査結果

全国の状況と同様，学習意識や学習習慣，生活習慣が身に付いていることと学力に大きな相関関係がある。

起床時刻はそれほど遅くないが，就寝時刻の遅さによる睡眠時間が不足していること。

テレビ視聴時間，インターネットや携帯電話の利用時間が，かなり長いこと。

家庭学習の時間がひじょうに少ないこと。

2. 改善に向けて、学校が取り組むこと

- 〔改善1〕各教科において、
自分の考えを書く活動を重視する。
自分の考えとそのわけを自分の言葉で発表させ、友だちの考えの
共通点や相違点を明らかにしながら、考えを高める活動を行う。
図や表、グラフの読み方の指導を徹底する。
授業内容と家庭学習との関連付けを図る。
- 〔改善2〕国語において、
いくつかの考えをもとに、どれが適切かどうか、意見を出し合い
ながら話し合う活動を積極的に取り入れる。
日常的に、国語辞典を活用する活動を行う。
- 〔改善3〕算数において、
四則計算の定着・習熟を図る。
図形に親しむ環境や活動づくりを行う。

3. ご家庭へのお願い!

- (1)「早寝・早起き・朝ごはん」「家庭学習」の習慣付けを
しましょう。

〔家庭学習の時間〕学年×10分+10分 6年生：70分



- (2)学校での様子を話題に、親子でコミュニケーションしましょう。

- (3)家庭での過ごし方について、親子でじっくり話し合い、ルールを決め
ましょう。